



昼夜の寒暖の差はありますが、お昼のポカポカな陽気が、春を感じさせてくれるようになりました。卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。単立ちの春に、心からのエールを送ります。また、この1年を振り返り、ひのみね支援学校の一人一人が自分のペースで大きく、たくましく成長した姿を大変嬉しく思います。本年度も、保護者の皆様には様々なPTA活動にご協力いただきましてありがとうございました。来年度もよろしくお願いたします。

「徳島県医療的ケア児等支援センター」開設1年

平岡 充栄

「徳島県医療的ケア児等支援センター」が「徳島赤十字ひのみね医療療育センター」内に開設され、1年が経ちました。

当支援センターは、医療的ケアを必要とする皆様が、地域でその人らしく生活でき、その家族が安心して生活できるように、医療、保育、教育、就労、地域といった多くの関係機関が連携し、切れ目のない支援を目指し、気兼ねなく相談できる場所として、開設されました。当支援センターの開設は、「医療的ケア児及びその家族に対する支援に関する法律」（医療的ケア児支援法）の施行により、支援センターの設置が県の責務とされたことに拠ります。県知事が徳島赤十字ひのみね医療療育センター（開設当時は徳島赤十字ひのみね総合療育センター）を指定し、開設されました。

当支援センターが本校に隣接されていることもあり、本校は当支援センターの厚い・熱いご指導ご支援を日々いただくことができ、大変心強く感じております。

また、8月から9月にかけて、県・当支援センター主催により、医療的ケア児等支援者養成講座が開講され、多くの本校教員も受講いたしました。

さらに、本年度、本校の医療的ケアの必要性が質・量ともに増し、学校看護師の加配を緊急要望いたしました。8月より、1名の加配が実現し、学校看護師4名体制となりました。本校の医療的ケアの実施の使命・責務に襟を正す日々です。

引き続き、「安心安全な学校づくり」に努めますとともに、4名の学校看護師の配置の継続を県教育委員会に要望して参ります。



～ 人権に関する本の紹介 ～

誰でもお気軽にお借りください♪



楽しいイラストと文で健やかな人間関係を育むための「同意」と「バウンダリー（境界線）」について紹介しています。子ども達が自分の心と体を大切にすることを知り、身近な危険に気づき、身を守るようになることや、「いや」「だめ」などの意思表示する大切さが学べる本です。子ども達だけでなく、大人たちにも、とても役立つ1冊です。

進路指導についての紹介

関係機関との連携

高等部では、本人の実態やニーズに応じた卒業後の進路選択に向けて、3年間をとおして取り組みを進めています。在学中には取り組みの節目として関係機関の方に来校していただく機会を設けて、卒業後のよりよい生活に向かっていくための連携を図っています。

拡大進路相談

対象：高等部2年生 **実施時期：**2月頃
 ※ひのみね医療療育センター生で卒業後も療養介護サービス利用予定の場合は実施していません。

参加者：本人、保護者、担任、学部長、進路担当
参加関係機関：相談支援事業所、就業・生活支援センター等

内容：それまでの就業体験等の進路指導状況を確認したうえで、3年生での進路指導の方向性について共通理解を図ります。



移行支援会議

対象：高等部3年生 **実施時期：**2～3月
 ※ひのみね医療療育センター生で卒業後も療養介護サービス利用予定の場合は担任、学部長、進路担当が参加します。

参加関係機関：相談支援事業所、就業・生活支援センター、進路先職員等

内容：本人・保護者とともに作成した移行支援計画をもとに、卒業後の生活について確認したり、情報交換を行ったりする引き継ぎの機会となっています。

卒業後へ向けて

毎年、2月に新年度へ向けてのニーズ調査表の提出があります。高等部卒業時に子どもたちがどのように育ち、卒業後はどのような生活を送るのかを考えていただく機会となります。

1学期に配布しましたお手持ちの『福祉のしおり』には、卒業後、福祉サービスを受けるための手順や、サービス事業所等の情報を得るQRコードが載っています。学齢期は「あっという間」と言われていた卒業生の保護者の方もいらっしゃると思います。『福祉のしおり』は、県のホームページでも公開されていますので、是非ご活用ください。

進路についてのご質問等は、担任を通して担当までお伝えください。

■進路希望 (小学部は5、6年生のみ記入)

小学部	進学 (本校中学部, 他校)	その他 ()
中学部	進学 (本校高等部, 他校)	その他 ()
高等部	進学 (本校高等部, 他校)	その他 ()
卒業生	【日中活動】	施設 進学 就職 その他
卒業生	【生活の場】	自宅 施設(入所) その他
卒業生	〔希望等…具体的な施設名や学校名があれば記入してください。〕	

～ニーズ調査表より～

障がい者(児)福祉のしおり
2022(令和4)年度

～福祉のしおりより～